

復習シート 第一学年 国語

埼玉県教育委員会



組	番号	名前	模範解答

【文章中の表現・描写から登場人物の様子を読み取る問題】

1 次は、泉さんが想像したことをもとにして書いてある【物語の一部】です。 レベル7/9

続きの一文をどうするか泉さんは、鈴木さんから助言をもらい、その助言をもとに続きの一文を書きました。【二人の会話の様子】を読んで、泉さんが書いた、続きの一文として最もふさわしいものを、1から4の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【物語の一部】

また、この時期がやってきた。体育の鉄棒の授業がある時期だ。来年に中学生になる誠は、何としてでも小学生のうちに、「逆上がり」ができるようになりたいと思っている。

「今日は、もしかしたらできるかもしれない。」学校が終わると、その日の夕方、誠は校庭にやってきた。周りを見渡し、自分以外に誰もいないのを確かめた。いつもの鉄棒は、昨日よりも明るく光って見えた。慎重に握る場所を決めて、鉄棒を握った。一回、二回と、体を鉄棒に近づけたり遠ざけたりしながらタイミングをとった。三回目、自分の体が鉄ぼうに近づくタイミングで、勢いよく地面をけり、足を振り上げた。誠は時間も忘れて、手のひらが痛くなるまで何度も挑戦した。しかし、今日も誠の体が一回転することはなかった。

【二人の会話の様子】

泉 この物語の続きの一文をどのように書こうか悩んでいるんだよね。主人公「誠」が「落ち込んでいる」という様子について表現したいんだけど、少し文学的にしたいっていうか・・・

鈴木 なるほど。それなら、「誠」の行動や会話など、直接的な表現を使わない方がいいかもしれないね。

泉 それはいいね。直接「誠」の感情を言い表さなくても、読み手が「誠」の感情を想像できるような表現にするんだね。

鈴木 そうそう、授業でも触れられていた「暗示的な表現」。それを使ってみたらいいかもしれないね。

泉 「暗示的な表現」はいい考えだね。直接的に言い表さずに、行動や情景などを通して、相手にそのことを想像させるといふ表現だったね。続きの文は、「暗示的な表現」を取り入れて書いてみるよ。

1 目の前には、いつもどおりの冷たく黒い鉄の棒があるだけだった。

2 誠は、ピンク色の桜の葉が舞い落ちる中、家へと帰った。

3 「今日もだめだった。」まことは、小さな声でつぶやいた。

4 振り向くと、晴れ渡った空に真っ赤な夕日が輝いていた。

1

※「暗示的な表現」を使っており、誠の落ち込んだ様子が分かる文を選びましょう。正答の1では、「落ち込んだ」様子を温度に関する「冷たい」という語と、色彩に関する「黒い」という語で表現していることを捉えましょう。

復習シート 第一学年 国語



組
番号
名前

模範解答

【加筆したことにより生まれ出る効果を考えて書く問題】

① 鈴木さんは、春日部市について調べたことをまとめて発表する学習に取り組んでいきます。次は、発表に向けてまとめた【メモ】と【発表原稿の下書き】です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

レベル9・10

【メモ】

春日部について

- 住みやすく便利なまち
- ・田畑や果樹園がある
- ・住宅や店舗がある

○交通の便がよい

- ・埼玉と千葉をつなぐ鉄道がある
- ・東京と埼玉、栃木をつなぐ鉄道がある
- ・埼玉を東西と南北に走る国道がある

○伝統工芸や伝統行事がある

- ・桐たんすや表わらぼうしを作っている
- ・様々なまつりがある

【発表原稿の下書き】

私は、住んでいるまち春日部について調べました。春日部は、田畑や果樹園があり、米や野菜、果物が獲れます。また、土地の高いところには住宅や店舗があります。最近、大きなショッピングモールもでき、買い物もとても便利です。

まちとして発展してきた理由の一つに、東西や南北に延びる「東武スカイツリーライン」や「東武アーバンパークライン」という鉄道や、「国道四号」や「国道十六号」など、大きな国道があることが挙げられます。①

② 桐たんすや表わらぼうしづくりといった伝統工芸や、様々なまつりなど伝統行事も残っていて、素晴らしい文化も残っています。今回調べてみて、春日部という、自分が住んでいるまちの素晴らしさに改めて気付くことができました。

(1) 発表をより分かりやすくするために、【発表原稿の下書き】の【①】【②】のどちらかに次の文を加えます。あなたなら、どちらの文を加えますか。次の【発表原稿に加える文】のうち、一つを選び、あとの条件にしたがって具体的に書きなさい。

【発表原稿に加える文】

- ①…このため、人や物を運ぶことが便利になり、発展してきたのです。
- ②に加える文…また、「便利なまち」だけでなく、「伝統のあるまち」でもあります。

条件1 二段落構成で、三行以上、五行以内で書くこと。

条件2 一段落目には、【発表原稿に加える文】のうち、どちらを加えるか「一つ」を書くこと。

と。(選んだ文は①、または、②という番号を使って書くこと)

条件3 二段落目には、その文を加えたことによつてどのような効果があるのかを具体的に書くこと。

解答例

私は、①を加えて書きます。

「なぜ、鉄道や国道があるとま

ちが発展するのか」の理由につい

て説明することで、説得力のある

発表になるからです。

条件にあつた文章で書かれているかを確認しましょう。

条件2は、「一つ」と限定しています。条件3の「効果」については、次のことなどに触れて書きましょう。

①は、鉄道や国道の役割などについて説明することで、理由を明確にしていること、分かりやすくしていることなどに触れましょう。

②は、「便利なまち」というだけでなく、「伝統のあるまち」であることはじめに示すことで、印象を強めたり、これから話す内容を分かりやすくしたりしていることに触れましょう。

復習シート 第一学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



組

番号

名前

模範解答

① 谷さんの学級では、バスの座席の決め方について話し合っています。次は【話し合いの一部】と司会の谷さんがとっている【メモの一部】です。これらを読んで、後の問いに答えなさい。 **レベル759**

【話し合いの一部】

【メモの一部】

谷 この時間は、来月行われる遠足のときに乗るバスの座席の決め方について話し合います。どのように座席を決めればよいかについて意見を出してください。意見を述べる際には、その方法がよいと考える理由も言ってください。

山下 私はくじ引きがよいと思います。くじ引きは公平で、決めるのに時間がかからないからです。

横井 ふだん一緒に活動しているグループでまとまって座るのがよいと思います。その方が時間がかかりません。

黒川 私は、自分が座りたい場所の希望を出して、重なったら相談して決めればよいと思います。

平野 私はまず、仲のよい人同士でグループを作って、どの辺りにまとまって座るのかをくじ引きで決めるのがよいと思います。仲のよい人と近い席だったら、バスの中が明るい雰囲気になります。

中山 平野さんの方法だと、仲のよい人たちだけが近くの座席になって学級全体での交流が少なくなってしまうのではないのでしょうか。

横井 中山さんの意見についてですが、バスの中で全員が参加できるレクリエーションを考えれば、交流については問題ないと思います。

高田 バスの中でクイズ大会を行うのはどうでしょうか。クイズなら、学級の全員が楽しめると思います。

谷 レクリエーションについては、するかしないかも含めて、あとで話し合うことにしましょう。他に意見がある人はいますか。

木村 私は、座席を担当の先生に決めてもらうのが一番よいと思うのですが、どうでしょうか。

谷 いろいろな意見が出たので一度まとめたと思いますが、その前に確認したいことがあります。黒川さんと木村さんは、。

	〈方法〉	〈理由〉
・山下さん	くじ引き	公平 時間がかからない
・横井さん	グループごと	時間がかからない
・黒川さん	座りたい場所	重なったら相談
・平野さん	仲のよい人のグループ	場所はくじ引き 明るくなる
・木村さん	先生が決める	

【話し合いの話題や方向を捉えることができるかどうかをみる問題】

(1) 谷さんは、どのように【メモの一部】を書いていますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。

- ① 話し合いの目的に沿った発言にしぼり、話の内容を短くまとめて書いている。
- 2 話し合いの目的からそれた発言も取り上げ、全て話したとおりに書いている。
- 3 話し合いの目的に沿った発言から、あとで質問したい内容を選んで書いている。
- 4 話し合いの目的からそれた発言も取り上げ、誰の発言かが分かるように書いている。

バスの座席の決め方以外の発言（中山さん、高田さん）は、メモに取り上げてはいません。

話し言葉は、その場でメモをとったり録音したりするなど、残しておかないと消えてしまいます。メモをとる場合には、必要な部分を短くまとめて残すことが大切です。

【話し合いの話題や方向を捉えて的確に話すことができるかどうかをみる問題】

(2) 谷さんは【メモの一部】を見て、黒川さんと木村さんに確認しなければならぬことがあることに気付きました。【話し合いの一部】の□で、谷さんはどのような発言をするとよいですか。「黒川さんと木村さんは、」に続けて、**実際に話すように書きなさい。**

黒川さんと木村さんは、なぜそれぞれの方法がよいと考えたのですか。

(平成三十年度全国学力・学習状況調査)

谷さんのメモを見ると、黒川さんと木村さんの、発言の理由だけがぬけていることが分かります。

話し合いでは、その話題や方向を捉えて発言することが必要です。話し合いの一部とそのメモとを結びつけながら考えましょう。

復習シート 第一学年 国語



組

番号

名前

模範解答

【読むことの問題】レベル6～8

- 1 次は、坂本さんの町で五月の連休に行われる「農産物祭り」について書かれた文章の一部です。

ア・イ の中に入る言葉の組み合わせとして正しいものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

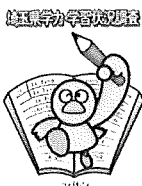
今年も五月の連休に、県内各地の野菜や果物などを販売したり、それらを使った料理を紹介したりする「農産物祭り」が行われる。祭りの会場には、いろいろな店がでる。昨年は、四十の店が出た。今年は、六十の店が出る予定である。祭りに集まる人の数は、店の数に関係があるということが分かっている。店の数が多い年にはたくさんの人が集まり、少ない年にはあまり集まらない。

こうしたことから、今年の祭りに集まる人の数は、昨年集まった人の数よりも多かったことから、今年、店を出す予定の数は、昨年、店を出した数よりも **イ** からだ。

- 1 ア 少なくなる イ 多い
2 ア 多くなる イ 少ない
3 ア 少なくなる イ 少ない
4 ア 多くなる イ 多い

4

アの文の初めには、「こうしたことから」とあるため、前述の文に着目して考えましよう。



復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前
模範解答		

【二つの資料のどちらを用いるのが有効か自分の考えを書くことの問題】レベル8～10.

1 ○○中学校ではあいさつを盛んにするため、各学級で話し合い、新たな取組の内容を考えることになりました。あなたが、学級で全員に呼びかけるとしたら、（資料1）と（資料2）のどちらの資料を用いて呼びかけますか。あなたが選んだ資料とその理由をあとの条件1～条件3にしたがって書きなさい。

（資料1）

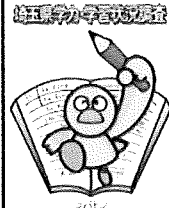
○○中学校あいさつ運動
＜わたしたちにできること＞
生徒会案

- ・各学級で当番を決め、毎朝校門に立ってあいさつをする。
- ・学級であいさつポスターを作り、校内に掲示する。
- ・学級であいさつリーダーを決め、学級での取組を学級会で話し合って決めて、実行する。

（資料2）

○○中学校
あいさつ意識調査（生徒会調べ）

校内で部活動の先輩にあいさつをしている。	92%
校内で先生方にあいさつをしている。	88%
教室など校内で友達にあいさつをしている。	85%
校内で保護者や来校者にあいさつをしている。	55%
登校中など校外で地域の人にあいさつをしている。	43%



た	級	さ	い	う		か	
か	の	つ	る	な	理	け	私
ら	人	運	の	内	由	る	は
で	に	動	で	容	は	と	
す	伝	と	分	が		よ	資
	わ	し	か	具	学	い	料
	り	て	り	体	級	と	1
	や	行	や	的	で	考	え
	す	う	す	に	取	え	使
	い	こ	く	示	り	ま	つ
	と	と		さ	組	す	て
	思	が	あ	れ	め		呼
	っ	学	い	て	そ		び

○条件1～3にしたがって書きなさい。

【条件1】
二段落構成で書くこと。
6行～8行で書くこと。

【条件2】
一段落目には、どちらの資料を使った方がよいと考えたかについて書くこと。

【条件3】
二段落目には、よいと考えた理由について書くこと。また、選んだ資料を用いた時の効果に触れて書くこと。

【条件3】選んだ資料を用いた時の効果（資料を用いたときに表れる良い結果）にしっかり触れて書くことが大切です。書いた後は、条件どおりに書いているか一つ一つ確かめましょう。

復習シート 第一学年 国語



組		番号	
名前			

模範解答

【同訓異字を正しく答える問題】 レベル8～10
 1 次の——部を漢字で書きましょう。

同訓異字は、訓読みは同じですが、異なる漢字のことです。文章をよく理解し、その前後の言葉によって漢字を使い分けましょう。

(1) はやい

あの投手の投げる球ははやい。
 出発するにはまだはやい。

速	早
---	---

(2) やぶれる

大きな紙がやぶれる。
 大事な勝負にやぶれる。

破	敗
---	---

(3) おさめる

努力により成功をおさめる。
 正しく税金をおさめる。
 王様が国をおさめる。
 学問をおさめる。

収	納	治	修
---	---	---	---

(4) つとめる

新しい会社につとめる。
 劇の主役をつとめる。
 問題の解決につとめる。

勤	務	努
---	---	---

【同音異義語を正しく答える問題】 レベル6～8
 2 次の——部を漢字で書きましょう。

同音異義語は、発音は同じですが、意味の異なる語です。文章をよく理解し、その前後の言葉によって漢字を使い分けましょう。

(1) いがい

関係者がいがい立ち入り禁止。
 物語のいがいな結末。

以外	意外
----	----

(2) かいじよう

大会かいじように着く。
 市場がかいじようする。

会場	開場
----	----

(3) たいししよう

点たいししような図形をかく。
 たいししよう的な性格の兄弟。
 小学生をたいししようにした本。

対称	対照	対象
----	----	----

(4) えいせい

人工えいせいを打ち上げる。
 えいせい面に注意する。

衛星	衛生
----	----

復習シート 第一学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



組	番号	名前
---	----	----

模範解答

【文脈に即し、適切な同訓異字を選択する問題】

① 上の言葉と下の言葉を正しくつないで、文を完成させましょう。 **レベル8～10**

〔おさめる〕

① 運動会の様子をビデオに



収める。

② 大学で専門的な学問を



治める。

③ 王様が広大な国を



修める。

〔つとめる〕

① 野球部のキャプテンを



努める。

② 問題の解決に



務める。

【収める】
中に入れる。記録をする。
自分のものにする。

【治める】
混乱した状態を落ち着いた状態にする。

【修める】
学問などを身につける。

【努める】
力をつくして行う。

【務める】
任務や役割などを行う。
同じ読みで異なる漢字が他にもあります。
調べてみましょう。

【文中の主語に当たるものを選択する問題】

② 次の文中の _____ 線部を述語としたとき、主語はどれに当たりますか。 **レベル8～10**

主語を、ア～オの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。

レベル8～10

① 妹が 落とした かぎを 父が 道ばたで 拾った。

① **エ**

② ぼくが おこづかいで 買った 自転車は きれいな 緑色だ。

② **ア**

③ 母が 作った シチューは 友達 が おどろくほど おいしい。

③ **ウ**

主語は、「だれは（が）（も）」「何は（が）（も）」を表す言葉です。述語は、「どうするか」「どんなだ」「なんだ」などを表す言葉です。主語と述語だけをつなげて短い文になるかを
確認したり、二つの文に分けてそれぞれの主語や述語を考えたりしましょう。

復習シート 第一学年 国語



組	番号	名前
模範解答		

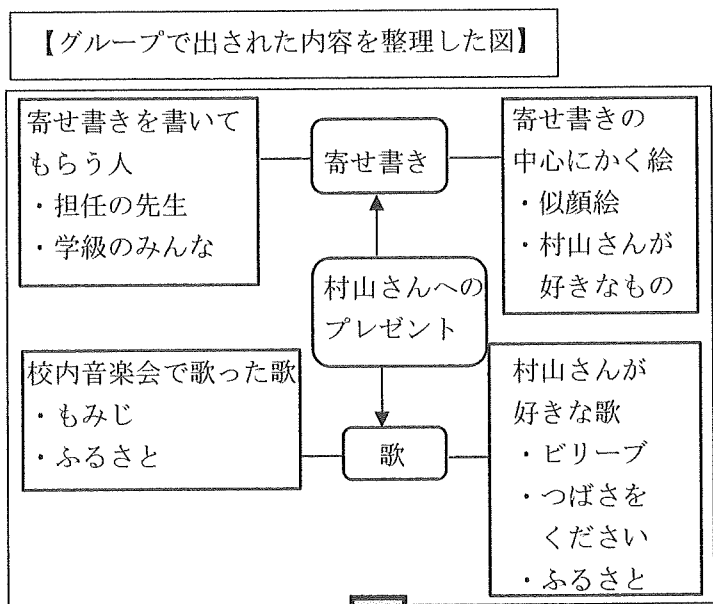
【情報を関係付けながら話し合う問題】

レベル6～8

1 次の問題を解きなさい。

今田さんの学級では、転校する村山さんへのプレゼントを何にするか、グループごとに提案し合うことになりました。今田さんのグループでは、出された内容を次の図のように整理しながら話し合いました。そして、グループとしての提案を決めることにしました。

ア・イ の中に入るふさわしい言葉を、図の中からそれぞれ抜き出しましょう。



【グループとしての提案を決めている様子】

今田 それは、グループとしての提案を決めることにします。転校する村山さんへのプレゼントは、寄せ書きと歌の二つでいいですか。

全員 はい。

今田 寄せ書きを書いてもらう人は、担任の先生と ア です。寄せ書きの中心にかく絵は、似顔絵と村山さんが好きなものにします。歌は、校内音楽会で歌った歌で、村山さんが好きな歌でもある、 イ を学級のみんなで歌うことにしたらどうでしょうか。

全員 はい。いいと思います。

今田 では、これらをグループの提案とします。

イ	ア
ふるさと	学級のみんな

「ふさわしい言葉を、図の中から抜き出しましょう」など、正答を考えるためには問題文を最後までしっかり読むことが必要です。普段の学級活動（話し合い活動）をイメージしながら、条件に合った答えを探しましょう。

（平成二十四年全国学力・学習状況調査）



復習シート 第一学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



組
番号
名前
模範解答

【色々な働きを持つ言葉の中で同じ働きで使われている言葉を選択する問題】

1 次の——線部と同じ使い方をしているものを、ア～エの中から一つ選びましょう。

レベル8～10

① 学校に行く。

ア、見物に行く。

イ、明日にする。

ウ、友達に電話をする。

エ、北海道に行く。

例として、「(だれ)に」「(どこ)に」「(いつ)に」「(何を)に」から考えてみましょう。

【同訓異字に関する問題】

2 次の□にあてはまる正しい漢字を一つ選びましょう。

レベル8～10

① 学級委員を□める。

ア、勤

イ、努

ウ、務

② 国を□める。

ア、収

イ、納

ウ、治

③ 窓を□ける。

ア、空

イ、開

ウ、明

④ 計画を実行に□す。

ア、移

イ、写

ウ、映

漢字だけ覚えるのではなく、その漢字の意味や部首、熟語などについても確認するとさらに理解が深まります。

【熟語の成り立ちに関する問題】

3 次の——線部と同じ構成（成り立ち）になっている熟語を一つ選びましょう。

レベル6・7

① 道路を工事する。

ア、行進をする。

イ、明暗が分かれる。

ウ、車内が暑い。

エ、作文を書く。

② 近所に出かける。

ア、読書をする。

イ、価値がある。

ウ、入場する。

エ、山頂に立つ。

③ 温泉に入る。

ア、帰国する。

イ、海底にしずむ。

ウ、洗顔をする。

エ、天地を創造する。

道路 どちらも「みち」を表す、同じ意味の組み合わせ。

近(い)↓所 上の漢字が下の漢字を詳しくする組み合わせ。

復習シート 第六学年 国語



組

番号

名前

模範解答

【自分の考えを明確に表現するために、文章全体の構成を考える問題】

1

図書委員長の山田さんは、四月から七月の活動を振り返り、それを「活動報告書」にまとめ、九月の委員会活動で報告することにしました。山田さんの活動報告書を読んで、あとの問いに答えましょう。

【山田さんの活動報告】

図書委員会の活動報告（4月から7月）

図書委員長 山田

ア

1学期は、次のように活動した。

- 4月 図書室の使い方を放送・ポスターでお知らせをする。
- 5月 図書室での貸出しを始める。
- 6月 雨の日の休み時間に「紙しばい」を行う。
- 7月 1学期の反省と利用者数の集計をする。

イ

●図書室の使い方を全校へ知らせる（4月）

- ・放送グループ班とポスターグループ班に分かれて準備をした。
- ・ポスターを各クラスに配布後、昼の放送を行った。

●貸し出しの開始（5月）

- ・混んでしまうことが予想し、当番を増やした。
- ・スムーズに貸出しをすることができた。

●雨の日の休み時間に「紙芝居」（6月）

- ・梅雨で室内遊びが増えたため、低学年に向けて「紙しばい」を行った。
- ・中学年から、紙芝居が見たいという意見があった。

●反省会と利用者数の集計（7月）

- ・反省会を開いた。
- ・1学期の利用者数を集計した。
- ・高学年の利用が少ないことが課題とわかった。

ウ

- ・大体、計画にそって活動することができた。
- ・協力して活動できた。
- ・反省点は、当番を忘れてしまう人がいたこと。
- ・お互いに当番を忘れないように、表などを作って、確認するとよい。

エ

- ・2学期は「秋の読書週間」の取組がある。
- ・高学年の利用者が増えるよう、工夫した取組を行う。

(1)

ア

から

エ

には、小見出しが入ります。山田さんは、それぞれ

レベル6・7
れにどのような小見出しをつけたでしょうか。①から⑤の中からそれぞれ選びましょう。

②

⑤

①

③

ア

イ

ウ

エ

①活動をして考えたこと

②各月の活動

③今後の活動について

④活動をしてよかったこと

⑤活動内容

小見出しと内容が合っているか、一つ一つ確かめましょう。

内容には、どのようなことが書かれているか、よく読んでみましょう。自分でも小見出しをつけて、新聞や報告書など書けるようにしましょう。

復習シート 第六学年 国語



組

番号

名前

模範解答

【目的に応じて理由をあげながら自分の考えを明確に書く問題】レベル8・9

1 生活委員会の川村さんは、安全な生活について集会で発表することになりました。全校に伝えるときに、資料を一つだけ使用することにしました。あなたなら川村さんにどちらの資料をすすめますか。また、選んだ資料を使うことによって、どのような効果がありますか。あとの条件にしたがって考えを書きましょう。

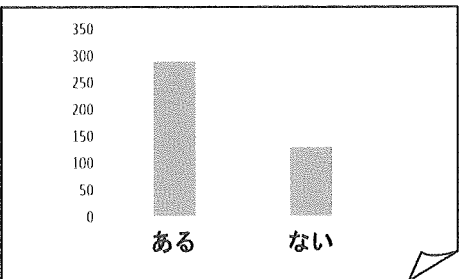
【資料を使う前のスピーチ】

みなさんは、ろう下を走ったことがありますか。ろう下を走ることはいけないとわかっていても、つい走ってしまい、危ない目にあつたことのある人もいます。私は先日、授業に遅れそうだったので、あわててろう下を走ってしまいました。曲がり角を曲がったしゅん間、下級生とぶつかってしまいました。私は、けがをしなかったのですが、ぶつかった下級生は、転んでしまい、足にあざができてしまいました。私はその時はじめて、ろう下を走ることの危険性を実感しました。私は、生活委員会として、ろう下を走らないようにするための工夫が必要だと思いました。となりの学校では、ろう下を走らないための取組をしているそうです。私は、みんながろう下を走らない安全な学校にしていきたいです。

【資料①】 となりの学校のろう下を 走らないための工夫

- ・給食の放送で呼びかける
- ・校内にポスターをはる
- ・おたがいに注意をしあう

【資料②】 本校のろう下を走って、 人にぶつかったことがある人



【正答例】

条件① 二段落構成で、六行以上、八行以内で書くこと。
 条件② 一段落目には、資料①・資料②のうち、どちらの資料を使うのがよいと思うか、一つだけ書くこと。
 条件③ 二段落目には、その資料を使用することによって、何がどのようによくなるか（効果）を、【資料を使う前のスピーチ】の内容に触れて書くこと。

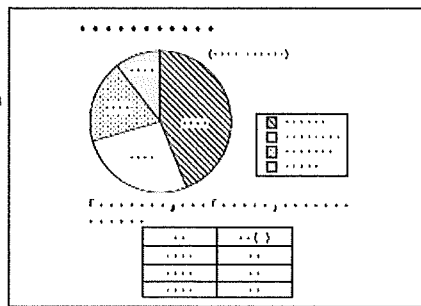
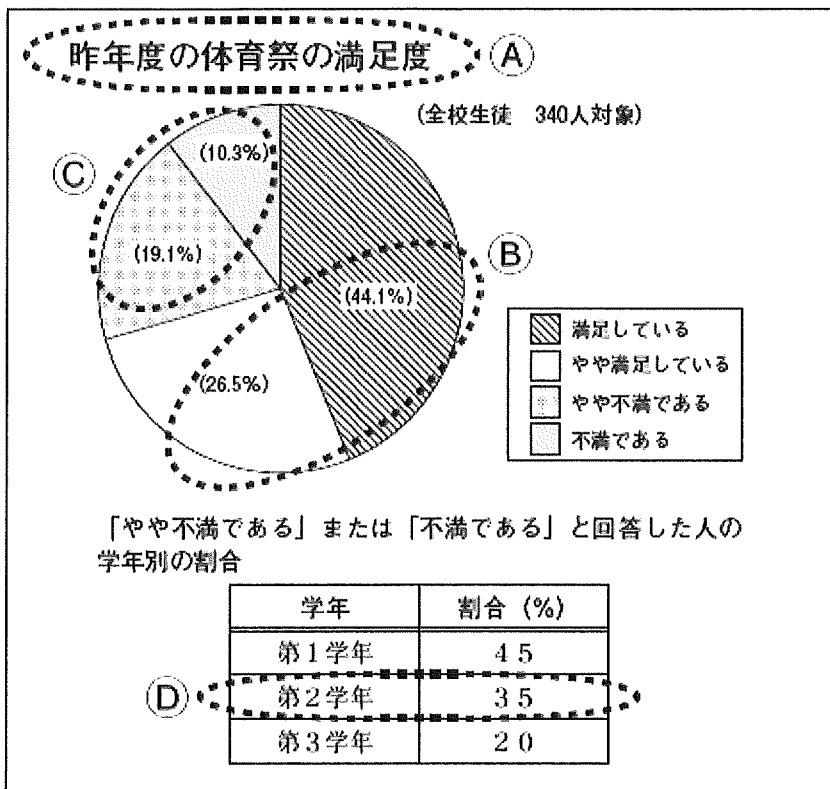
・条件①～③に合っているか、一つ一つ確認しましょう。
 ・「です」「ます」や「だ」「である」のように、文末表現をそろえましょう。
 ・理由を書く時は、【資料を使う前のスピーチ】の足りないことに触れましょう。また、「理由は、だからです。」「なぜなら、だからだ。」などの表現を使いましょう。

私は、資料①を使う方がよいと思います。
 なぜなら、資料①を使うことによって、となりの学校の工夫が具体的に分かるからです。となりの学校の工夫を参考にして、みんなが、自分の学校の工夫について考えるようになると思います。

ぼくは、資料②を使う方がよいと思う。
 理由は、資料②を使うことによって、実際に学校でどれだけ多くの人が走っていて、危険な思いをしているのかわかるからだ。人数が多いことを全校が知れば、意識が変わるきっかけになると思う。

――線部「全校生徒の約七割の人が『満足している』、『やや満足している』と答えています。一方、『やや不満である』、『不満である』と答えた人は約三割いました。」と説明するとき、【資料】の(A)から(D)までの、「どこどこ」を、「どのように指示棒で指したらよいですか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。」

【資料】



指示棒

前田さん

- 1 (A)の範囲を指したあと、(B)の範囲を指す。
- 2 (B)の範囲を指したあと、(C)の範囲を指す。
- 3 (C)の範囲を指したあと、(D)の範囲を指す。
- 4 (D)の範囲を指したあと、(A)の範囲を指す。

2

二 前田さんは、話題が変わるところで大きく間を取って話そうと思います。
 【話の内容】の (ア) から (エ) までのどこで間を取ったらよいですか。
 最も適切なものを一つ選びなさい。

レベル7・8

ウ

正答例①「賛成」

私は、公園のゴミ箱をなくすことに賛成です。

なぜかという点、アンケートの結果を見てみるとゴミ箱にゴミがあふていたり、におつていたりして、公園がよごれていると感じる人が多いからです。それにゴミ箱をなくした方が、公園がきれいに見えると思うからです。

正答例②「反対」

私は、ゴミ箱をなくすことに反対です。

理由は、公園でゴミをゴミ箱に捨てると答えている人が多いので、ゴミ箱がなくなったら困ると思うからです。

復習シート 第六学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



組

番号

名前

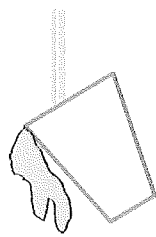
模範解答

1 科学館に行くと、「次回の交流イベントのお知らせ」がはられていました。

交流イベントに関する次の資料を読んで、あとの問いに答えましょう。レベル7～9

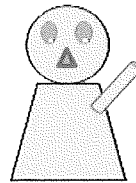
【次回の交流イベントのお知らせ】
みんなで交流しながら、科学体験をしましょう。

①「スライムで遊ぼう」



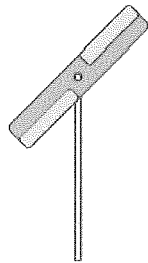
- スライムの作り方を学ぶだけでなく、説明できるようにします。
- 学んだあとは、低学年の子供たちと交流しながら、いっしょに作ります。

②「ロボットと話そう」



- 最新型のロボットと話す体験ができるイベントです。
- 未来のいろいろなロボットについて、同じ学年の児童と交流します。

③「手作り竹とんぼ教室」



- 地域のお年寄りから竹とんぼの作り方を学び、実際に作ってとぼします。
- 竹とんぼ以外の「昔遊び」について交流しながらお話を聞きます。

(1) あなたなら、どのイベントに参加したいですか。次の①～③の中から一つ選んで書きましょう。また、それを選んだ理由を、あとの条件1～条件3にしたがって書きましょう。

条件1 二段落構成で六行以上、八行以内で書くこと。

条件2 一段落目には、あなたが参加してみたいイベントを①～③の中から一つ選んで書くこと。

条件3 二段落目には、あなたがそれを選んだ理由を、どのような人とどのような交流をしたかにかかれて、具体的に書くこと。

私は「スライムで遊ぼう」のイベントに参加してみたいです。

理由はスライムの作り方を低学年の子供たちに教えることで、いっしょにもの作りのよるこびを味わうことができるし、作り方を分かりやすく説明することで、自分の理解が深まると考えたからです。

ぼくは、ロボットと話すイベントに参加したい。

なぜなら、最新型のロボットと話すだけでなく、宇宙エレベーターや人間のようなロボットなど最新の話について、同じ学年の子と話す機会はなかなかないので、たくさん話してみたいからだ。

条件どおりに書けているか一つ一つ確かめましょう。

理由を書くときには、「次回の交流イベントのお知らせ」に書かれている内容に触れましょう。また、「理由は（なぜなら）～からだ。」という表現などを使うと分かりやすい文になります。